



有限会社 田中鉄工所

本社：〒719-1122 岡山県総社市下林700-11
TEL 0866-92-1157(代) FAX 0866-92-1560

田中鉄工所 検索

<http://www.tanakaworks.jp/>

沿革

1956年 田中樟太が岡山県高柳において個人にて操業を開始する。
1969年 岡山市北長瀬へ工場全面移転し船舶用製缶を行う。
1976年 税務署より優良青色申告者として表敬を受ける。
1984年 マシニングセンタ1号機を導入し精密機械加工に着手する。
1987年 総社市下林に工場全面移転し(有)田中鉄工所を設立する。
1989年 大日本スクリーンの1次外注メーカーとなる。
1990年 川崎重工の1次外注メーカーとなり、鉄道車両部品に着手する。
1994年 五面加工機(1号機)を導入し大型物の複合加工に着手する。
1996年 田中樟太に代わり田中秀明が代表取締役社長になる。
1997年 南工場を増設。
1998年 五面加工機(2号機)を導入し生産能力の向上を図る。
1999年 2交代制を導入し大型機の実産能力向上を図る。
2000年 東工場を増設しアルミ高速加工に着手する。税務署より優良申告法人として表敬を受ける。
2001年 東京エレクトロンの1次外注メーカーとなり液晶部品製造に着手する。
2002年 三菱重工の1次外注メーカーとなり冷凍機部品に着手する。
2003年 外国人研修生を招き国際貢献に寄与する。
2004年 倉敷工場を増設。
2005年 五軸加工機を導入し航空機部品に着手する。
2006年 ISO9001を取得する。
2007年 倉敷工場へ風力部品工場を増設する。
2008年 ISO9100に着手する。
2009年 中小企業庁より“日本のイノベーションを支えるモノ作り企業”として表敬を受ける。2度目の優良申告法人として表敬を受ける。
2010年 インドネシアにPT.TANAKA MACHINERYを設立し、カラウン地区へ20000㎡土地を取得し工場1500㎡の建設に着手する。
2014年 3月 岡山市北区下足守へ6000㎡の用地を取得し、国内第3工場(空調工場)の建設に着手する。
2014年 9月 岡山市足守へ空調工場を増設。大型の3次元測定機を導入し、品質管理の向上を計る。

●この会社案内は、「人財と企業を結ぶ」株式会社シーズの編集です。実際に企業取材し、その特徴と魅力を学生の皆さんにお知らせしています。



SEEDS
就職アドバイザー
から「ひとこと」。

タナカマシナリーグループは来年創業60年。記念に、工場への訪問も兼ねて、全社員でインドネシア旅行をする計画だそうです。「技術力すなわちエンジニア一人ひとりが自社の商品、事業の柱」と話す田中秀明社長

の社員に対する思いが伝わってきます。「人も会社も、たくさんの人に支えられて立っている。社員は大切に育てていかなければ」—こんな社長の下で働いてみたい、とも思わせる企業でした。

先進の 設備と技術で 世界を席巻！

最先端テクノロジーをめざすエンジニアリング企業

求む！ エンジニア、
開発・設計(プログラマー、マシンオペレーター)



RECRUIT INFORMATION
有限会社 田中鉄工所



業界トップクラス！
特殊な金属加工で
あらゆる産業機械部品を製作



会社概要

会 社 名	有限会社 田中鉄工所
本社所在地	〒719-1122 岡山県総社市下林700-11 TEL 0866-92-1157 (代) FAX 0866-92-1560 (代)
関 連 会 社	株式会社 KTM PT TANAKA MACHINERY
設 立	1987年9月3日
資 本 金	9,500万円 (グループ合計)
社 員 数	国内70名 海外10名
代表取締役	田中 秀明

採用情報、企業情報など、当社ホームページもご覧ください。

<http://www.tanakaworks.jp/>

ものづくり日本が世界に誇る新幹線。最新車両のN700系、E5系には、タナカマシナリーグループが10マイクロメートルという極限の精度で削りだした部品が採用されています。

当社の事業内容は、特殊な金属加工。国内有数の大型加工機と、よそにはまねのできない高度な技術力を持ち、国内外のお客様から信頼を集めてきました。

新幹線の他にも、ボーイング787のエンジン部品や宇宙通信用パネル、医療機器、液晶・半導体、工作機械などあらゆる産業機械部品、大きなものから精密なものまで様々な分野で当社の技術が生かされています。

出来上がった製品は、最先端科学の粋を集めた機器の一部となり、世界規模のプロジェクトで生かされます。それが、私たちの喜びでありプライドなのです。

事業展開

- 重工業向け機械加工部品
- 鉄道車両部品
- プレス金型およびプレス本体部品
- 半導体・液晶製造部品
- 宇宙航空部品
- 橋梁支承部品
- 工作機械部品
- 建設機械部品

まねのできない高度な技術力で日本のものづくり産業を支えます。

事業の特徴 国内外から頼られる技術力

当社ではお客様からどんなリクエストがあっても、決して「できない」とは言いません。あらゆる産業機械部品、その分野のプロから頼られることに感謝し、使命感をもって取り組みます。こうして国内外から様々な分野の困難な加工を請け負ってきた実績が評価され、「日本のイノベーションを支えるモノ作り中小企業」として経済産業省より感謝状をいただきました。これからも世界の最先端技術をめざし、技術力により一層磨きをかけていきます。

会社の魅力 誇りあふれるエンジニア

機械の金属加工に特化して技術を高めてきたことで、好不況を乗り越えて業績を伸ばしてきました。高度な技術を裏付け、そして当社の魅力そのものともいえるのは、プライドをもって取り組むエンジニアたちです。当社のエンジニアは組織の歯車ではありません。図面をみてプログラミングをし、機械を動かして加工していきます。それぞれが主体性をもって、目標とするものをつくりあげていく。他では味わえない達成感があります。

ここが未来 創業60年、4工場から未来へ

平成27年には創業60年を迎えます。旋盤一つの小さな工場から始めて、最新設備を備えた4つの工場をもつ企業に成長しました。特に、平成26年9月に稼働を始めた岡山市足守工場は、大型加工機のほか西日本最大級の3次元測定器も導入しています。それぞれの工場でもこれからも最先端のテクノロジーを追求。より高度で精密な加工ができるとともに、エンジニアたちは最新の機械を使いこなせる技術を身につけることができるのです。

先輩の声 文系でも〇! 仕事は現場で

大きなやりがいがありそうだと感じて入社しました。ここにしかない技術が様々な分野の最先端機器をつくるのに役立っているんですよ。すごいと思いませんか? とはいえ、文系出身でついていけるか不安でした。でも、先輩方が親身に教えてくださって、助けられましたね。仕事は現場で体験して初めてわかるもの。絶対サポートしますから、大丈夫です!



●東グループ 鷺森 尊映 (さぎもり・たかてる)

先輩の声 最新技術が身に着きます!

副班長として新人の面倒をみたり班長のサポートをしたりしながら仕事しています。私が担っているのは、液晶製品のカバーになる部品や新幹線車両のフレームの一部。N700系なんかに乗ると、秘かに達成感に浸ってます(笑)。当社は新しい機械をどんどん入れているので、最新技術が身につく。技術の蓄積は大きな財産。頼られるエンジニアになりますよ!



●縦グループ副班長 米田 正信

求める人財 On the Job! 予備知識なくてOK

採用職種はエンジニアのみ。営業職は置いていません。当社の事業の柱、すなわち主力商品は、製品ではなく技術力そのもの、つまりエンジニアそのひとだからです。当社の仕事は「On the Job!」、入社してから学んでください。大学が文系でも理系でもかまいません。予備知識がなくてもいい。学生時代は学生時代にしかできないことを思いっきりしてください。最初は失敗してもいい、経験を積み中で本物の技術者に必ず育てていきます。



●代表取締役 田中 秀明